

氏より舊領美濃國十七條とてとて千石  
以賜ふ其後尾張大納言義直御小附屬

せしる 家譜○子孫系  
副詳あり

八右衛門正次（三三）佐後守正成より二男あり 寛永

譜家 元和四年二月召まはす

右徳院殿正結（三三）奉つて美濃國青野と

とて五千石の采地と賜ふ寛永五年

五月廿六日年二十八ふして死し法名

夏徹とてふ其子八右衛門正結（三三）家譜

先布五郎正重（三三）とてふ 寛永 父より死せし

時僅小三歳ありし故祖父正成請まはり

とて正成より養育せしむる寛永十一年

正成より家小養育せしむる寛永十一年

十二月従弟美濃守正則父丹後守正勝

よりか子とて請買するよとて言ふ其領

地下野因真因領小とつと私懇因二千

石込分ら興ふ家譜○今の小普請指葉  
人膳正頼る祖より

河勢守正名ハ佐後守正成る十男より

家譜くくめ權佐とつふ

大猷院殿小はへ奉る寛永寛永五年

五月兄指葉八左衛門正次死せし時其子市

五郎正徳知推るよりくハ父正成る請ま

うひしひとよりて正次ら美濃因青

野ハ米地五千石と正名たまひりて寄

合と列々同十八年四月仰成るあり

甲府城と守衛家譜正保二年六月仰

小よりて後草觀音堂造立ハ奉り

とつとじ慶安三年十一月清書院ハ番

頭とあり同四年八月叙爵法日記と

守正休貞享元年故あり  
く家たゆ